

# とのおの議会だより

No.50

平成29年7月

【発行】  
遠野市議会

## 安全運転おねがいします。

園児の交通安全教育の一環として、交通安全協会宮守分会が毎年宮守総合支所ホールを会場に開催している「交通安全たなばた」。宮守保育園の園児が、協会員手作りの七夕飾りの下で、元気いっぱい家族への「交通安全の願い」を書いた短冊を披露しました。

6月  
定例会

3月

9月

12月

### 主な内容 6月定例会

- ◆ 6月定例会の概要 ..... 2
- ◆ 市民と議会との懇談会 ..... 4
- ◆ 政務活動費の公表 ..... 6
- ◆ 一般質問7人市政を問う ..... 11

6月定例会議案審議結果

議案名	審議結果
議案第37号 平成28年度遠野市一般会計補正予算(第8号)の専決処分に関し承認を求めることについて	承認
議案第38号 遠野市市税条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて	承認
議案第39号 遠野市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例及び遠野市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて	承認
議案第40号 遠野市保育料条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて	承認
議案第41号 遠野市役所の位置を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
議案第42号 遠野市公告式条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
議案第43号 遠野市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
議案第44号 遠野市市税条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
議案第45号 姉妹都市の締結について	全員賛成
議案第46号 岩手中部広域行政組合の共同処理する事務の変更及び岩手中部広域行政組合規約の一部変更の協議について	全員賛成
議案第47号 河川災害復旧(山口川)工事の請負契約の締結について	全員賛成
議案第48号 財産の取得について	全員賛成
議案第49号 財産の取得について	全員賛成
議案第50号 財産の取得について	全員賛成
議案第51号 平成29年度遠野市一般会計補正予算(第1号)	全員賛成
発議案第3号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書	全員賛成



宮守総合支所の議場、最後の定例会  
 今定例会は、平成23年3月11日の震災により議会場能を宮守総合支所に移して以降、25回目の開催となりました。  
 このたび、市役所本庁舎が完成間近となったことから、最終日の本会議終了後、「議場お別れ会」を開き、6年3カ月使用した議場に対して議長から感謝とお礼が伝えられました。



平成29年6月定例会が、6月9日に招集され、16日までの8日間の会期で開かれました。  
 今定例会では、12日と13日に一般質問が行われ、7人の議員が市政を問いました。  
 14日に行われた予算等審査特別委員会では、議案第37号から議案第51号までの15件が付託され、専決処分に関する条例3件、予算1件を承認し、条例4件、一般会計補正予算(5億6千万円)1件、その他6件が原案のとおり可決されました。また、最終日の本会議では、議員発議による意見書1件を可決しました。

6月定例会

平成29年度市議会定例会年間予定

9月定例会以降は、新庁舎(中央通り)の完成により、新議場での開催となります。

	9月定例会	12月定例会	3月定例会
本会議(開会)	9月8日(金)	11月28日(火)	2月20日(火)
本会議(一般質問)	11(月)・12日(火)	12月4(月)・5日(火)	2月26(月)・27日(火)
決算特別委員会	13(水)~15日(金) 19日(火)		
予算等審査特別委員会	20(水)・21日(木)	6(水)・7日(木)	2月28日(水)~ 3月2日(金) 5(月)~8日(木)
本会議(最終日)	22日(金)	8日(金)	9日(金)

定例会の本会議及び特別委員会の開催時刻は、午前10時を予定しています。ただし、最終日の本会議の開催時刻は、午後2時となります。  
 ※上記は予定であり、議会の会期は、その都度会期毎に正式に決定されますので、変更があった際はご了承ください。

請願

◆請願第2号  
 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請に関する請願  
 〔請願者〕岩手県教職員組合  
 花巻遠野支部支部長  
 菊池利行ほか1名  
 (採択)

議員発議

今定例会では、1件の議員発議案(意見書1件)が提出されました。

意見書

◆発議案第3号  
 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書  
 学校現場における課題が複雑化・困難化する中で子ども達の豊かな学びを

な学びを実現するためには教材研究や授業時間を十分に確保することが不可欠である。しかし、7、8割の教職員の一月当たりの時間外労働時間が80時間の過労死ラインを超えており、長時間労働是正が必要であり、そのための教職員定数改善も欠かせない。  
 いくつかの自治体では、厳しい財政状況の中で独自財源による定数措置が行われているが、地方自治体の財政を圧迫している。子ども達が全国どこにいても一定水準の教育が受けられるよう国の施策として定数改善に向けた財政保障をし、子ども達の豊かな学びを保障するための条件整備を図るため、教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合を2分の1に復元することを求める。

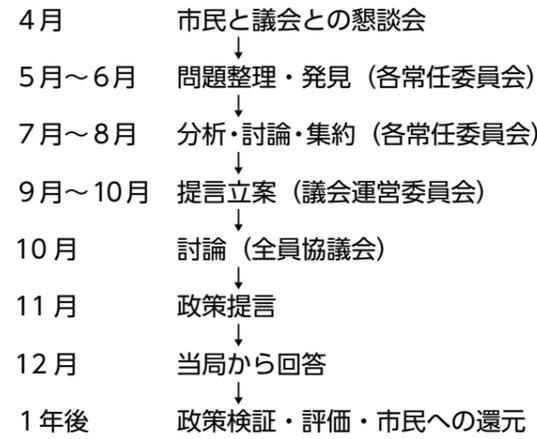
# 平成29年度 『市民と議会との懇談会』を開催

市民と議会との懇談会を、4月24日から28日及び6月20日の6日間、市内9会場で開催しました。今年度は、例年の対面式ではなく、いくつかの会場でワールド・カフェ方式を導入し、議員と市民との対話の中から、遠野市の将来像についての意見交換が、和やかな雰囲気の中で行われました。

ワールド・カフェは、あらかじめ決められたテーマに沿って、自由に意見を出し合い、互いの思いや考えの背景を共有し、相互理解を深めることを目的としています。

今後、遠野市議会は、左のような流れで、対話の中から生まれた参加者の気づきについて調査分析を進め、市への提言に繋げてまいります。

## 政策提言検証の流れ (平成29年度)



各会場で出されたご意見や会場の様子を簡単に紹介します。

### 遠野会場

参加者：7名  
「快適な市街地をどう作るか」をテーマに、20年後も公共施設の充実を図りつつ、城下町にふさわしい環境づくりのために何をすべきかなど話し合った。



### 綾織会場

参加者：11名  
ワールド・カフェ  
市役所に結婚仲人課

を新設してはどうか。農作業が元気になる地域も元気になると思う。少子高齢化社会の中で支えあう集落機能の維持のための地区センター機能の充実強化。

### 小友会場

参加者：15名  
ワールド・カフェ  
「新事業をやるときはもっと市民の声を吸い上げるように。議員の生の声を聞いて良かった。普段会話をする機会がない人と話すことが出来、新しい発想も生まれて良かった。」

### 附馬牛会場

参加者：12名  
ワールド・カフェ  
「市政に対して、あまり声を出さずに今まで過ごしてきたが、いろいろ考えた方がいい。話したり、楽しい時間だった。熱くなった自分の思いが議員の方々に伝わればいいなと思った。」

### 松崎会場

参加者：8名  
「子育て環境をかだつてみよう」をテーマに、20年後も若い世代がのんびり安心して過ごせる松崎町にするために何をすべきかなど話し合った。

### 土淵会場

参加者：17名  
【意見・提言】  
・土淵小学校大規模改修の早期着工と児童館の整備について  
・台風10号災害に係る早期復旧工事について  
・携帯電話の不感地域の解消について

### 青笹会場

参加者：22名  
「住み良い町の環境とは何だろう」をテーマに、20年後も子供が多く、誇れる青笹町であるために何をすべきかなど話し合った。

### 上郷会場

参加者：13名  
「働く場、子育て環境を考えよう」をテーマ

に20年後もすばらしい小学校の体験教育が誇れる上郷町であるためになど話し合った。



### 達曽部会場

参加者：27名  
「児童の安全を守るための取り組み」をテーマに20年後も「子供も地域も元気であること」が誇れる達曽部であるために何をすべき



か話し合った。

### 鱒沢会場

参加者：13名  
ワールド・カフェ  
・農業で生計が成り立つ仕組みを考えていきたい。  
・林業の活かし方。  
・地域活動、農業、福祉もすべて「でんでら野」方式で。

### 宮守会場

参加者：18名  
ワールド・カフェ  
・対話と会話から始まる。もっと人と話し合い、交流を深めていく。子ども達にも伝えていくことがある。  
・地域を守るため、自分がやれることをやる。  
・ワールド・カフェのような市民から直接、知恵や情報をいただく仕組みを多く考えつくる。



(宮守町 菊池攻さん)

以前、対面方式での懇談会に参加したこともあるが、グループでの懇談は楽しかった。「20年後どうありたいか」私は玄孫といっしょに元気に暮らしたい！と答えたが、チームを変えても、みなさん同じことを考えているなあと感じた。地元の議員ともこのような懇談の場が増えるといいなと思う。

ワークショップ型は自由発言で議員さんとの距離が近く感じて良かった。遠野は先人達がつくりあげてきた広大な土地という財産があるので生産・加工・販売の農業を元として活性化できるまちになってほしいと願う。先人の知恵にたくさんの子供の笑顔、若者の夢が集結するのが理想である。懇談会では、「将来を見据え若者が定住し、これからを盛り上げるまち」等の意見が圧倒的に多く出たが、自分の子供でさえ市外、県外で就労、生活している中で魅力あるまちづくりとはどんなものなのか、大きな課題と感じた。次回は、若者限定でワークショップの開催を試みてはどうだろうか。

(小友町 菊池恵美子さん)



## 市民の声

このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等について一部をご紹介します。(文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。)

わたしのひとことを読んで、なるほどなあと思いました。私も67歳になっているんですが、遠野市に何か貢献できることはないかなあと考える今日この頃です。頑張れ青年たちよ。  
(上郷町、67歳、男性)

議会だよりは身近な話題が多く、関心を持って読ませて頂いています。  
(綾織町、65歳、女性)

議員の皆様は大変、熱心に議論されており、毎回楽しみにしています。  
(上郷町、33歳、男性)

議会だよりの表紙を見て読んでみました。介護業界の人材不足、でも活動もはじめていますね。応援しています。  
(松崎町、49歳、女性)

「とおの議会だより」正直ぱらっとめくるくらいでしたが、グラフで見る平成29年度一般会計予算で、使うお金のグラフ科目の下に説明が記され、使いみちが分かりやすい。クイズに応募するためには、内容を読まなければならない、全ページ読みました。  
(宮守町、69歳、男性)



梨ノ木平市有林の管理状況を視察

〔調査日〕平成29年5月22日  
 〔調査研修箇所〕市役所とびあ庁舎 遠野町 青笹町 全員

市政調査会5月例会として、市有林の管理と活用状況、畑わさび栽培の現状について、現地調査等を行った。市有林の調査では、森林の造成計画、管理方法、木材の活用等について市の担当職員から説明を受けた。森林の管理は間伐が中心で、課題としては病害虫防除(松くい虫、ナラ枯れ)、木質バイオマスの利活用、学校林の利用等である。伐採した木は、材木としての利用や、バイオマスチップの原料などになっている。実際の管理状況を確認するため、遠野町梨ノ木平市有林に行き、説明を受けながら間伐と皆伐の現状を視察した。

市有林の管理状況等を調査 市政調査会



畑わさびの圃場を視察

畑わさびの調査は、農家が集まって研究会を立ち上げ、青笹町中沢で栽培している圃場を視察した。素晴らしい環境で栽培されており、畑わさびが生きいきとしていた。今後さらさら畑の造成を考えていると聞き、わさびの産地の名に恥じない、品質の良いわさびが生産されることを願うものである。



研修会場入口で受講前に

〔研修日程〕平成29年5月12・13日  
 〔研修先〕明治大学アカデミーホール(東京)

〔参加議員〕菊池美也 菊池巳喜男 照井文雄 荒川栄悦

研修の中で特に印象に残った、小林慶一郎先生が紹介された「フューチャーデザイン」について報告する。現代社会には二つの柱があります。一つは市場経済の仕組みで、二つ目は政治や法律の仕組みと制度です。この二つのは、現代世代の利益を優先し、将来世代を考慮に入れて資源配分をする仕組みではありません。人口減・高齢化社会という大きな課題解決のヒントになるのが、この仮想将来世

代の利益・視点等を現代に導入し、持続可能な社会を構築する仕組みを創ることが大事であり、それが「フューチャーデザイン」です。今回、ワークショップを採用した「市民と議会との懇談会」のテーマ「20年後の遠野を考える」もこの考えにつながると思う。さらに具体的には、矢中町の水道ビジョン策定にフューチャーデザインの方法論が採用されており、遠野市も参考にすべきと思われる。

第9回日本自治創造学会研究大会 「前例から創造へ」人口減・高齢化を乗り越えるを受講

全国市議会議長会 表彰伝達式

〔期日〕平成29年6月9日  
 〔場所〕遠野市議会議場

本市議会の議員3人が、全国市議会議長会から表彰を受けました。全国市議会議長会表彰規程に基づき、市議会議員を10年以上務めた功績によるものです。

10年表彰

荒川 栄悦 議員  
 照井 文雄 議員  
 菊池 巳喜男 議員

政務活動費を公表します

〔平成28年度政務活動費執行状況(平成28年4月~平成29年3月)〕

平成28年度の議員の調査研究活動のために税金から交付される「政務活動費」を下記のとおり公表します。交付額は1人につき60,000円(総額1,070,000円)で、平成28年度の執行率は93.4%でした。

●支出費目別内訳 (単位:円)

議員氏名	交付額	調査費	研修費	資材費	資料費	支出合計	政務活動費分支出額	執行率
小林立栄	60,000	50,508	89,882	19,189	1,620	161,199	60,000	100%
菊池美也	60,000	50,347	48,560	26,680	799	126,386	60,000	100%
萩野幸弘	60,000	37,217		23,440		60,657	60,000	100%
瀧本孝一	60,000	49,718	5,000		65,579	120,297	60,000	100%
多田勉	60,000	50,104		11,289	4,200	65,593	60,000	100%
菊池由紀夫	60,000	25,829		20,789	31,476	78,094	60,000	100%
佐々木大三郎	60,000	11,388	51,590	11,853	1,836	76,667	60,000	100%
菊池巳喜男	60,000	11,388	45,800		50,397	107,585	60,000	100%
照井文雄	60,000	11,388	45,800	13,457	2,800	73,445	60,000	100%
荒川栄悦	60,000	11,388	32,800		23,758	67,946	60,000	100%
菊池充	60,000		84,300		11,520	95,820	60,000	100%
瀧澤征幸	60,000	64,479		26,660	17,015	108,154	60,000	100%
細川幸男	60,000					0	0	0%
浅沼幸雄	60,000	11,388			57,312	68,700	60,000	100%
多田誠一	60,000	49,697				49,697	49,697	82.8%
安部重幸	60,000	51,867			8,400	60,267	60,000	100%
新田勝見	60,000	47,159		8,652	31,476	87,287	60,000	100%
※小松大成	50,000				151,139	151,139	50,000	100%
合計	1,070,000	533,865	403,732	162,009	459,327	1,558,933	999,697	93.4%

※広報費、公聴費の支出はありませんでした。  
 ※1人当たり交付額60,000円を超える支出については自己負担となっております。  
 ※前議員小松大成氏については、28年4月から29年1月までの10カ月分に対する政務活動費です。

「政務活動費」は、議員の調査研究、研修や市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動に充てられますが、交付額を超過して支出した場合は自己負担となります。なお、残額70,303円については、遠野市の歳入に返還されました。

シエア金沢と南砺市の婚活支援事業等の取り組みに学ぶ

教育民生常任委員会

〔調査日〕

平成29年

5月10日～12日

〔調査研修箇所〕

石川県金沢市  
富山県南砺市

〔参加議員〕

萩野幸弘  
菊池美也  
小林立栄  
菊池巳喜男  
瀧澤征幸



シエア金沢を視察～福祉施設というよりもひとつの「街」のつくり～

■シエア金沢は、金沢駅から7・2km南東の小高い丘の中腹に位置し、1万坪を超える敷地の中に商業施設のほか、サービス付き高齢者住宅や障がい児の入所施設、学生向け格安賃貸物件、温泉施設や売店、食堂等を備えたひとつの「街」を形成している。

キーワードは「ごちやまぜの空間」。健常者も障がい者も分け隔てなく、老若男女誰もが共に手を携え、家族や仲間、社会に貢献できる街である。施設内を視察した際、入所者の生き生きとした表情が印象的で、本市の福祉行政や街づくりにもこのような施設があれば、街の活性化にも寄与するのではないかと

感じた。

■南砺市は、富山県の南西部に位置する人口5万1300人余りの街で、地域の8割が森林であるほか、市北部の平野部では水田地帯の中に美しい散居村の風景があり、独特の集落景観を形成している。

平成26年に「南砺で暮らしません課」というユニークな課を市長のトップダウンで設けた。この課は、移住・定住対策のほか、平成24年にテレビ放映された「もてもてナインティナイン『南砺の花嫁お見合い大作戦』以来、婚活イベントを継承して開催し続けている。つまり行政が婚活専門の部署を設置したのである。この課は街中のショッピングセンター



婚活支援事業と「なんとおせっ会」について説明を受ける

の2階にあり、開設時間も他の店舗に合わせ、誰もが利用しやすい工夫をしている。婚活イベントも職員自らが企画運営し、「なんとおせっ会」と呼ばれる民間ボランティアの仲間の方々による献身的な努力が成婚率上昇のポ

イントとなつている。本市は「子育てするなら遠野」を謳っているが、未婚率改善に取り組むことも必要で、今こそ行政主体で民間を巻き込みながら男女の出会いの機会を増やし、結婚に繋げる取り組みを期待したい。

予算等審査特別委員会

予算等審査特別委員会（議長を除く16人の議員で構成、委員長菊池由紀夫議員、副委員長佐々木大三郎議員）は、条例7件、予算2件、その他6件について付託を受け、審議を行いました。  
今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑が交わされました。その結果、全15議案が原案のとおり可決・承認されました。

チャタヌーガ市との姉妹都市締結の必要性

問 締結により、何がどう変わるのか。

答 平成3年から25年以上に渡り人材育成を目的に主に中高生の交流を図ってきた。産業や経済その他の交流を推進し両市の友好親善を図るとともに世界平和に貢献する。

問 産業、経済の交流ではどのような成果を導き出しているのか。

答 今までは、具体的な経済交流に取り組んでいないが、これから、両市の産業資源を見極め、経済関係者の意見交換からはじめていく。  
問 中高生派遣の参加者の推移と今後の推進は。  
答 中学生は毎年9名派遣してきているが、高校生については毎年の派遣ではない。今後は交流の幅を、一般市民や経済関係者に広げ支援を図っていく。



本年1月、姉妹都市締結に向けて、チャタヌーガ市を訪れた視察団  
写真提供：遠野市教育文化振興財団

問 交流の推進体制は。

答 市が中心となり、教育文化振興財団、遠野みらい創りカレッジ及び経済交流分野から商工会、ふるさと公社等を含め実行委員会を7月に結成し、幅広い交流に繋げていく。

ふるさと納税の現状

問 ふるさと納税の返礼品に関わっている事

業者の現状と今後の取り組みは。

答 5月末現在で30事業者、106品目を取り扱っている。

返礼の割合について、3割を超えていることに対して見直しを検討するよう総務省から通知がきている。事業者の意見や他市町村の動向を見据えながら決めていきたい。

問 遠野市の魅力を積極的にPRして、活発

な推進を図っていくべきでは。  
答 今年度1億2千万円の目標を掲げている。個人、団体等への周知を図るため、ホームページ「ふるさとチヨイス」でPRする素材の具体化に向け現在進めている。

議会議能移転後の宮守総合支所改修

問 空きスペースの改

修と利活用について、その内容を伺う。

答 改修コンセプトは「旧村にまつわる貴重な資料の展示」「地域防災活動の拠点」「各種団体活動の拠点」の3つ。宮守総合支所の2階を「宮守町内の歴史資料展示エリア」「消防団の待機所」「各種団体の会議室」「多目的ホール」に改修し利活用する。  
支所の設置目的や歴



支所中会議室にある旧村の貴重な歴史資料



細川 幸男 議員 (無党派) 一括質問方式

答……… 小学校外国語の指導力について、平成32年度小学校完全実施の新学習指導要領改訂において、小学校3、4年

生に外国語活動が導入され、5、6年生には教科としての外国語が導入される。平成30年度新学習指導要領の先行実施が始まるのを前に、文部科学省では中央研修を受け推進リーダーを中心に、地域や学校内全教員に研修する計画を進めている。また、今年度より岩手県の教員採用試験の小学校教員の試験内容に英語のリスニングや

# 小学校外国語活動及び教科化の取り組みを尋ねる

問……… 外国語教育は経験の無い教員や、英語に自信の無い教員もいると聞くが、教育委員会の取り組みを伺う。

問題が出題され、採用の改善も進んでいる。

問……… 小学校英語の教科化による効果により、学習のスタートが小学校3年生からになり、また、学習時間も現在の3倍になる。その効果をどのように捉えているか。

答……… グローバル化する社会の中で、言葉や文化が異なる人々と主体的に行動していくことが出来るよう、外国語で躊躇せず意見を述べ、世界の人々と親善会話が出来る国際語の習得を目指し、特に英語のコミュニケーション能力の向上が喫緊の課題。英語学習のスタートを早め、発達段階を考慮し、小学校では英語



写真の提供：遠野市教育文化振興財団

の発音に慣れ親しみながら、英語の素地を育むこと。また、穏やかに文字に触れ「読むこと」や「書くこと」を経験することはとても重要であり、そのことでより一層中学校では、いろいろな体験や学習を通じて、遠野への理解を深めるとともに、コミュニケーション能力の向上がさらに進み、本市が目指す「ふるさと遠野や日本、世界の発展に貢献する人材の育成」価値観や言葉の違う人々とも理解し合えるコミュニケーション能力を身につけた人間を育み、遠野の未来の発展に繋がるものとする。

史的背景を踏まえ、宮守町民の自主的活動がより活性化されることを期待するものである。 公共施設等総合管理計画との整合性は。 空いたから改修するといったものではない。地域ニーズを踏まえた施設の長寿命化を図っていく。住民・団体の合意を得ながら、宮守総合支所の有効活用策を探っていきたい。

## 市役所西館の改修

問 1階の改修内容は。 元気わらすつこルーム(就学前児童と保護者が遊べるスペース)を拡充し、より多くの親子が利用できるようにする。

企業紹介・雇用情報発信の発信スペースや休憩できる場所も確保し、人が集える場所として活用したい。

問 市民の声を取り入れるべきでは。 計画案を中心市街地活性化協議会に示し、意見をとり入れたい。

問 市民の声を現場に届けながら、より良い病院を目指し充実を図ってほしいが。 地理的有利性もあるため、その点を積極的に情報発信しながら、近隣の病院と連携を強めていきたい。

問 人工透析治療のさらなる充実を求めたいが。 6月末から新しい先生が定期的に勤務する見込みという情報もあるため、確実なものにしていきたい。

問 増額の要因となる。 地域商社としてアドバイザーの役割を担うために、市内の事業



県立遠野病院の体制強化に期待

た業務の委託先は。 地方創生地域商社アドバイザー業務の委託先は、ふるさと公社である。

問 委託の内容は。 地域商社調査業務の基本実施報告書完成を受けて、ふるさと公社が地域商社展開計画を作成している。今般の委託料は、地域商社が行動するために要する経費の増額である。

問 ふるさと公社と出店事業者との関わりは。 ふるさと公社は販路の開拓、流通の整備、市場開拓で購買意欲を喚起する活動を行いながら販売促進に繋げていく。公社の利益が、出店事業者の利益に直結できる仕組みをつくりたい。

問 アドバイザーの業務は。 地域商社としてアドバイザーの役割を担うために、市内の事業

者を対象に商品開発の研修会を行う。また、海外販売戦略として米国を対象に販売の状況調査を行う。

問 アドバイザーの人選については。 ふるさと公社への委託費の中で、他の地域商社やコンサルタント会社のアドバイスを受けながら行う。

問 ふるさと公社の財政再建計画はどうなっているか。 3カ年計画の初年度が終わった。前年度より売り上げは減少したが、約800万円の利益が出た。

お詫びと訂正 とおの議会だより49号において、11ページの「道の駅魅力アップ事業」の事業期間に誤りがありました。次のとおり訂正し、お詫びいたします。(訂正前) 3年間 (訂正後) 4年間



佐々木大三郎 議員 (市民クラブ) 一問一答方式

## 財政状況と対応策は

**問**..... 遠野市の財政状況は健全であるといえるか。

**答**..... 総務省が示す実質赤字比率や実質公債費比率など5つの指標内容から健全財政範囲内にある。

**問**..... 最近では借入金(借金)

の増加によって「実質公債比率」は増加傾向にある。また、今後は人口減少により国や県からの交付税・補助金の減少や、当市の貯金である「主要三基金」残高の取り崩しなど財政の硬直化が懸念されるが。

**答**..... 類似自治体と比較し、人件費・物件費が割高になっている。事業運営内容は非効率的で生産性も低いと認識するが。

に努めている。主要三基金についても、計画目標額を下回らないよう、健全財政の保持に努めている。

**問**.....

人件費は、定数管理計画による職員数の削減により、平成17年度に38億円だった人件費を平成27年には30億円にまで削減している。物件費は、東日本大震災による放射能対策費や除雪費などの地域特性の影響によることなどが要因ではあるが、より一層適正化に努める。

**問**.....

観光客の入込数は、平成22年度以降毎年大幅に減少しているが要因は何か。

**答**..... 県内の観光客も減少傾向にある。特に、昨年は台風10号の影響で大幅に減少している。

**問**.....

観光客数減少への抜本的な解決策は。

**答**..... 市民や観光協会、ふるさと公社など官民一体となった取り組みや、海外のお客様を取り込むために発足させ

## 観光客減少の解決策は

た「遠野のもの・こころ海外交流推進委員会」、METE(ワイ・ファイ)環境の整備などに取り組んでいる。

**答**..... トップセールスは、市長としての役目であり責務なので、今後も機会あることに取り組んでいく。

**問**.....

本田市長と遠野市の知名度の高さを活かす



SL 銀河を降り立った観光客を郷土芸能団体がお出迎え



菊池 巳喜男 議員 (市民クラブ) 一問一答方式

## 求められる産婦人科医師 現状と対策は

**問**..... 市内妊産婦への現状

**答**..... 平成14年3月から県立遠野病院の産婦人科医師が不在となり、15年が経過している。平成14年度から、市外の産科医療機関に通院する妊産婦に交通費助成を行っている。

月に公設公営の遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」を開設し、常勤助産師2名を活用して妊産婦支援を始め、今年で10年目となっている。その中では、助産師によるきめ細かな健康教育、家庭訪問や相談による指導を行い不安の解消に努め、安全・安心な出産に備える活動を継続している。

さらに、平成19年12月、医療機関に搬送と

いう緊急時には助産師が救急車に同乗し、安全に・迅速に・円滑な搬送への対応ができる体制も整えている。

**問**.....

産婦人科医師を養成

オール岩手で産婦人科に限らず、医師の養成・確保の課題に取り組むことが重要である。さらに今後、遠野市独自の「産婦人科医師募集の専用ホームページ」の開設を進め努めていく。

する施策も必要ではないか。

## どうする、いじめ 解消を目指して

**問**..... 市内小中学校のいじめの現状と対策は、どのようになっているのか。

**答**..... 平成27年度のいじめ認知件数は、小学校で74件、中学校で44件の合計118件であり、増加している。平成28年度分は調査中であるが増加傾向にある。件数が増加した要因については、児童生徒や保護者を対象としたアンケートを実施し、積極的ないじめの認知に努め、適切に実態を把握して対応を行っている結果と捉えている。

いじめの事例は「からかい」「ひやかし」「無視する」などが多く、学校では速やかに事実関係や背景を確認し、話し合いや指導等の対応により解消されている。

### その他の質問

- 人口減少の中での地域づくりについて



今年で10年目となる遠野市助産院「ねっと・ゆりかご」



小林 立栄 議員

(無党派)

一問一答方式

その他の質問

- 遠野駅舎の利活用について
- エシカル消費(倫理的消費)について

# ICT(情報通信技術)の活用で 市民福祉の向上を

問.....

ICTを活用し、保健・医療・福祉・救急救命の各専門職の方が情報を共有すること、より安全で切れ目のない診療や介護などのサービスが充実すると考えるが。

問.....

地域活性化に役立つ生活に密着したICT利活用についての情報発信、活用する際のサポート体制の整備が必要では。

答.....

子ども達にとって適切な学習環境の提供を意識し、学力向上の取り組みを進める上で効果などを検証しながら、タブレット端末やWi-Fi(ワイ・ファイ)の整備について検討していく。

# チーム学校として 複雑化・多様化する課題に対応できる環境整備を

問.....

教職員の皆さんが力を発揮できる環境が重要である。部活指導員や専門スタッフ、地域住民との連携・協働を深め、「チーム学校」として複雑化・多様化する課題に対応できる環境整備を進めるべきでは。

答.....

地域と一体となった遠野ならではの取り組みを継続するとともに、より緊密な連携を図ることで、教員が子どもと向き合う時間を確保し、学校と地域が良きパートナーとなることが大切である。校長のリーダーシップの



地域と一体で、教職員の皆さんが力を発揮できる環境を

答.....

医療情報ネットワークの構築による情報の共有化を図る仕組み、体制整備に努力したい。

答.....

ICTを活用できるサポート体制は重要である。研修や人材育成に取り組みながら、情報システムを活かしていく対応にも取り組む。

問.....

タブレットやクラウドを活用して反転授業に取り組む学校がある。学校教育での利活用についての考えは。

問.....

「利用状況の芳しくない施設及び機能が重複している施設は、他施設との複合化及び用途廃止等を検討する。」という、統合・廃止の推進方針を打ち出し、「少なくとも3割(約85箇所)の建物について、他施設との統合・廃止等の見直し策を検討していく必要がある。」という具体的な数値目標を設定した。この難しい課題をどのように方策で解決に導いていくようとしているのか。

答.....

不要不急のものにはコストをかけない。厳しい視点を持ちながら対応していかなければならないと考えている。地域事情など公共施設のさまざまなあり方を整理しながら、市民の合意・納得をいただき対応していくことに尽きる。計画を進めるうえでは、丁寧な事前説明や詳細な情報提供をすることで「突如話が出て、結論ありきだつた」ということの無いよう十分に留意したい。

# 余剰のハコモノは 財政を脅かす

問.....

「公共施設等総合管理計画(H28~H37)」によると、市の保有する施設は358箇所、市民一人当たりの床面積は全国平均の1.94倍。4割を超える建物が整備後30年以上を経過した。全てを更新すると仮定すると、10年間で約560億円という膨大な負担が試算されている。

答.....

それぞれの時代で合理的な理由があり、ハコモノを整備してきた経緯がある。しかし、人口減少という急流のなか、公共施設のあり方が問われる時代になった。

現在は個別施設計画の策定を急いでいる段階である。優先順位を

問.....

見極めながら使えるものは使う。解体すべきものは解体する。あるいは長寿命化という判断をしなければならぬが、一方、健全財政5カ年計画との連動も図らなければならぬ。いよいよ計画を実行に移すタイミングに入っているところである。



菊池 美也 議員

(政和クラブ)

一問一答方式

【 莫大な更新費用 】

- ・ 総ての建物を更新する場合 1,027 億円必要
- ・ 計画期間 (H28~H37) に限定すると
- 既耐用年数経過分 239 億円
- H28~H37 耐用年数到来分 317 億円

毎年の負担額 56 億円 > 投資的経費平均 38 億円



【 地方交付税の減と扶助費の増 】

- ・ 歳入：地方交付税 5年後 13.4%減
- ・ 歳出：義務的経費(人件費・扶助費・公債費) 5年後 1.9%減
- うち扶助費 " 9.5%増

財政の硬直化 → 遠野ならではの政策実現が困難に

遠野市公共施設等総合管理計画(概要版)から抜粋



浅沼 幸雄 議員  
(政和クラブ)  
一問一答方式

その他の質問

- 本市における認知症の現状と今後取り組む方策について

# 市内における教職員の労働環境の実態は

問.....

教職員の長時間労働が社会問題化しているが、市教育委員会では、当市における労働環境の実態をどのように把握しているか。

答.....

平成24年4月から、各小学校長が、所属職員の日曜・日曜を含めた時間外勤務の状況把握・とりまとめの上、

年2回教育委員会に報告することとしており、平成28年度における教職員一人に係る一カ月当たりの時間外勤務は、小学校については約33時間、中学校については約46時間となっている。

一カ月を20日勤務として換算した場合、教職員一人当たり、小学校では一日に約1時間40分、中学校では一日に約2時間20分の時間外勤務をしているとい

うことになり、平成27年度以前についても、ほぼ同じ結果で推移している状況となっている。

中学校の教職員の時間外勤務が小学校の教職員より多くなっている理由は、6月・10月に中総体・新人戦のある時期と重なりと捉えている。

問.....

教職員の業務改善とは、何をさしていると考えるか。

答.....

時間的な多忙さもさることながら、内容的な多忙さも改善しなければと考えている。

問.....

部活指導員や専門スタッフ、地域住民との連携を深め「チーム学校」として、複雑化・多様化する課題に対応できる環境整備も必要ではないのか。

答.....

教職員が本来担うべ

# 教職員の業務改善策は

き学務に専念できる環境を作らなければならぬと考えている。専門スタッフを学級に配置し、地域も学校をささえ、「チーム学校」として子ども達に向きあっていきたい。



市民の協力により少しでも教職員の負担が軽減される(達首部地域教育協議会の様子)



瀧本 孝一 議員  
(市民クラブ)  
一問一答方式

# 宮守総合支所の今後と周辺地域活性化の方策は

問.....

議会機能の移転による、9月以降の宮守総合支所2階の利活用方針は。

答.....

昭和30年に旧三方村が合併し、昭和48年に完成して43年が経過した宮守総合支所は、町民のまちづくりにおける様々な思い、出来事

の歴史が刻まれている。それらの歴史を保存・展示し、後世に継承していくため、支所二階を「(仮称)宮守千年の森歴史伝承館」として、地域活動の拠点となる会議室等も含め、地区センターや関係者・団体と丁寧な協議を進めて整備する。

の中で、鱒沢・達首部等中心市街地から離れた宮守地域全体の活性化をどのように図っていくのか。

わさびや稲荷穴、馬力大会など地域資源をうまく取り込みながら、地区センターを中心としてモデルプランを策定し、地域の底力を発揮できるように、小さな拠点をネットワークにしながら遠野全体の底力につなげたい。

わさびや稲荷穴、馬力大会など地域資源をうまく取り込みながら、地区センターを中心としてモデルプランを策定し、地域の底力を発揮できるように、小さな拠点をネットワークにしながら遠野全体の底力につなげたい。

問.....

急激な人口減少時代



議会機能の新庁舎移転後、2階フロアが(仮称)宮守千年の森歴史伝承館や会議室に改修予定の宮守総合支所

問.....

耕作者減少・遊休農地の増加等人口減少時代における、組織として「農地を守る」という意義や方針は。

答.....

当市の経営耕地面積は、2015年農林業センサスで3570haと公表され、5年前の調査から914ha減少した。これは、高齢化や後継者の相続放棄、担い手の減少等に起因していると思われるが、国民への食糧を提供する基盤である農地の確保と有効利用は大変重要であり、優良農地は是

が非でも維持していることとする方針である。

市内高原牧場の原発事故放射線被害からの再生による放牧・採草農地の重要性の認識と、景観保全の関係性は。

市内の高原は、畜産農家に粗飼料の提供及び放牧地として重要な役割を果たしていること認識している。

今後とも耕作放棄地を「作らない・出さない」活動で、農村景観の保存に努めていく所存である。

答.....

市内の高原は、畜産農家に粗飼料の提供及び放牧地として重要な役割を果たしていること認識している。

今後とも耕作放棄地を「作らない・出さない」活動で、農村景観の保存に努めていく所存である。

市内の高原は、畜産農家に粗飼料の提供及び放牧地として重要な役割を果たしていること認識している。

今後とも耕作放棄地を「作らない・出さない」活動で、農村景観の保存に努めていく所存である。

## わたしのひとこと



室井 舞花さん  
(小友町)

昨夏、東京から小友町に引っ越しました。出身は愛知県岡崎市。これまでご縁のなかった場所で過ごす毎日は、一つ一つが新鮮で興味深いことばかりです。

遠野では、地域おこし協力隊制度を活用した「ローカルベンチャー事業」に携わってい

ます。この事業では、私のように別地域から移住した十数名のメンバーが、行政や事業者、地元の方々に協力いただきながら、新たな事業を起こすために活動しています。事業テーマは、「ホップの里からビールのにぎわい」を掲げる「ビールプロジェクト」や、どぶろく作りの技術を学び全国や海外展開を見据える「発酵プロジェクト」など多岐にわたります。

地元の皆さんが培ってきた知恵や技術と、専門スキルをもつメンバーの視点を掛け合わせ、新たな価値を生み出したり、地域の課題解決につなげていくことができると考えています。

このコーナーは、市民の皆様のまちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

わたしは、夏休みの頃、夏休みが待ち遠しくて、昆虫採集に海水浴に、夏だからこそそのイベントが盛りだくさん！だった気がします。今は、暑さに悲鳴をあげている間に、いつのまにか決算議会が巡ってきます。もうちょっと季節を楽しめる余裕が持てるといいなあと感じています。いやいや、これも自分次第！「おもしろかったなあ。めんげがっ

### 編集後記



けなあ。うめがったじえなあ。を日々の生活の中で少しでも増やせればと思います。記念すべき50号をお届けすることができました。今後も、議会の活動状況を正確に伝え、手に取って読んでもらえる誌面づくりに工夫を凝らしてまいります。広聴広報常任委員会では、クイズの応募に一喜一憂しております。一読後、ぜひご意見感想をお寄せください。お願いします。(美也)

広聴広報常任委員

- 委員長 ■ 菊池 巳喜男      ■副委員長 ■ 小林 立栄
- 委員 ■ 菊池 充・照井 文雄・多田 勉・菊池 美也

## とのおの議会だより クイズ

欄に適切な言葉を入れて下さい

- その① 平成 29 年●月定例会は、新たに完成する市役所内の議場において開催されます。
- その② 今年度開催された市民と議会との懇談会は、いくつかの会場で「ワールド・●●●」方式を取り入れました。
- その③ 教育民生常任委員会が行政視察したシェア金沢。まちづくりのキーワードは「●●●●●の空間」。

この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください



《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券 1,000 円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》 〒028-0392 遠野市宮守町下宮守 29-77 遠野市議会事務局 宛

《メールでも応募できます!!》 gikai@city.tono.iwate.jp

《しめきり》 平成29年8月22日(火) (当日消印有効)

～議会だより49号クイズの答え～

その① 177 億      その② 地域      その③ 施政方針

議会への提言をお待ちしております!

## とのおの議会だより No.50 【発行責任者】遠野市議会議長 新田勝見 【編集】広聴広報常任委員会

〒028-0392 岩手県遠野市宮守町下宮守29地割77番地  
ホームページ <http://www.city.tono.iwate.jp/>

【印刷】株式会社 東海印刷所

TEL 0198-67-2111

E-mail [gikai@city.tono.iwate.jp](mailto:gikai@city.tono.iwate.jp)



環境にやさしい  
植物性100%インク  
を使用しています